

薫風会山田病院 認知症疾患医療センター通信

2024.秋号

【認知症疾患医療センターとは】

認知症疾患をお持ちのご本人様・ご家族様が、
住み慣れた地域で安心して生活を続けることができるように、
認知症疾患に対する医療を適切に提供し、
また地域の連携を推進し人材の育成を行う機関です。

山田病院は**地域拠点型認知症疾患医療センター**として
北多摩北部二次保健医療圏
(小平市・東村山市・東久留米市・清瀬市)を活動圏域とし、
西東京市にお住まいの方を対象にご相談をお受けしています。

また、**地域連携型認知症疾患医療センター**として、
西東京市を活動圏域とし、市と共に他医療機関や認知症サポート医、
かかりつけ医等のネットワークづくりや
地域包括支援センターとの連携・協力体制づくり等の推進を行っています。

【山田病院でおこなっていること】

①専門医による鑑別診断

認知症かどうか、その他の病気ではないかを
診察や各種検査により総合的に判断します。
認知症であればどのような認知症か、進行度の判定などの診断を行います。
※当院は完全予約制をとっております。

②ご相談

認知症に関するご相談をお受けしています。
ご状態等詳しく伺い、多職種で対応することもございます。
ご相談の内容によっては、地域包括支援センター等より
適切な相談先をご紹介させていただくこともございます。
受診の相談から対応についてなど幅広く対応しております。

③認知症カフェや家族介護教室の開催

認知症カフェや家族介護教室を開催し、
認知症疾患を持つご本人やご家族へ
情報提供や交流の場を設けております。

認知症疾患に関することでお困りのことなどございましたら
お気軽にご相談ください！

センター通信
バックナンバーはこちらから！

